

卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）の学習成果と学位論文等審査基準の対応マップ

		卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）の学習成果		
		1	2	3
学位論文審査基準	1	◎	○	○
	2	◎	◎	○
	3	◎	◎	◎
	4	○	○	◎
	5	◎	○	○
	6			

人文科学研究科教育学専攻博士前期課程の学位論文を評価するためのルーブリック

	尺度5 (S) (特に優秀な成績)	尺度4 (A) (優秀な成績)	尺度3 (B) (要求を満たす成績)	尺度2 (C) (合格と認められる最低の成績)	尺度1 (D) (不合格)
研究課題の明確性及び先行研究を踏まえて的的確性	広い視野に立って現代の教育課題と向き合い、先行研究の十二分な検討を踏まえつつ、明確に研究課題が設定されている。	広い視野に立って現代の教育課題と向き合い、先行研究の十分な検討を踏まえつつ、明確に研究課題が設定されている。	現代の教育課題と向き合い、先行研究の検討を踏まえつつ、明確に研究課題が設定されている。	先行研究の検討を踏まえつつ、明確に研究課題が設定されている。	先行研究の検討を踏まえ、明確に研究課題を設定する点が不足している。
課題を追求する上で方法論の適切性	研究対象の特性に即した研究及び調査の方法を十二分に検討したうえで採ったものである。	研究対象の特性に即した研究及び調査の方法を検討したうえで採ったものである。	研究対象の特性に即した研究及び調査の方法を採ったものである。	教育研究としての一定の研究及び調査の方法を採ったものである。	教育研究として研究及び調査の方法を採る点が不足している。
研究方法及び調査方法の妥当性	人間の営みを研究対象とすることを踏まえ、十二分に倫理的配慮が行われている。	人間の営みを研究対象とすることを踏まえ、十分に倫理的配慮が行われている。	人間の営みを研究対象とすることを踏まえ、倫理的配慮が行われている。	一定の倫理的配慮が行われている。	一定の倫理的配慮が不足している。
結論の妥当性	文献及び資料・データの分析・考察を十二分に踏まえ、研究の経過と成果をきわめて論理的に的確に表現できている。	文献及び資料・データの分析・考察を十分に踏まえ、研究の経過と成果を論理的に的確に表現できている。	文献及び資料・データの分析・考察を踏まえ、研究の経過と成果を的確に表現できている。	文献及び資料・データの分析を踏まえ、研究の経過と成果を表現できている。	文献及び資料・データの分析を踏まえ、研究の経過と成果を表現することが不足している。
研究の独創性と研究分野への貢献	教育学研究の推進及び教育実践の改善に結びつく独創性が十二分に高いものである。	教育学研究の推進及び教育実践の改善に結びつく独創性が高いものである。	教育学研究の推進及び教育実践の改善に結びつく独創性がある。	教育学研究の推進や教育実践の改善に結びつく独創性がみられる。	教育学研究の推進や教育実践の改善に結びつく独創性が不足している。
その他	教育の実践の分野において自ら創造的な活動をしていく非常に高い意欲が読み取れるものである。	教育の実践の分野において自ら創造的な活動をしていく高い意欲が読み取れるものである。	教育の実践の分野において創造的な活動をしていく意欲が読み取れるものである。	教育の実践の分野に関わる意欲が読み取れるものである。	教育の実践の分野に関わる意欲が不足している。